

年間授業計画 新様式

瑞穂農芸高等学校 新カリキュラム用

教科 国語 科目 現代の国語

教科：国語

科目：現代の国語

単位数：3 単位

対象学年組：第1学年 A組～F組

教科担当者：()

使用教科書：(数研出版 新編 現代の国語)

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることが出来るようになる。

【学びに向かう力、人間性等】言葉が持つ価値への認識を深めると共に生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言語文化の扱い手として、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 現代の国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることが出来るようになる。	言葉が持つ価値への認識を深めると共に生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言語文化の扱い手として、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数	
1 学期	<p>論理的な文章の読み解き 【知識及び技能】□ 論理的文章について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】□ 論理的文章について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】□ 論理的文章について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 論理的な文章を読み解く方法を学ぶ。 抽象的な語彙を学ぶ。 論理的な文章の構成を理解する。 比較文化論を理解する。 文化と価値観の関連・差異を学ぶ。 <p>単元「水の東西」</p>	<p>【知識及び技能】 論理的文章について理解するとともに、関連する技術を身に付けています。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 論理的文章について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 論理的文章について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	7
	<p>実社会に必要な知識・論理の読み解き 【知識及び技能】□ 実社会に必要な知識・論理について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】実社会に必要な知識・論理について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】実社会に必要な知識・論理について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 言葉の特徴や使い方を理解する。 筆者の論理を性格に読み解く。 コミュニケーションの根源的なあり方について理解し思考を深め、他者との関係についての意識を喚起する。 社会に关心を持つと同時に自分もその一員としての意識を持ち、視野を広げる。 <p>単元「世間話はなぜするのか」</p>	<p>【知識及び技能】 実社会に必要な知識・論理について理解するとともに、関連する技術を身に付けています。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 実社会に必要な知識・論理について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 実社会に必要な知識・論理について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	15
	<p>実社会の情報に対処する知識・思考 【知識及び技能】□ 実社会の情報に対処する知識・思考について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】□ 実社会の情報に対処する知識・思考について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】□ 実社会の情報に対処する知識・思考について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自然の循環のしくみや影響について理解を深める。 環境について学ぶ。 身の回りのものと地球との関係について理解を深める。 論理的な文章を読み解く。 <p>単元「地球を旅する水の話」</p>	<p>【知識及び技能】 実社会の情報に対処する知識・思考について理解するとともに、関連する技術を身に付けています。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 実社会の情報に対処する知識・思考について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 実社会の情報に対処する知識・思考について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	16
定期考查				○	○		2

2 学期	言語知識・言語認識 【知識及び技能】□ 言語知識・言語認識について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】□ 言語知識・言語認識について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】□ 言語知識・言語認識について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・言語学の基礎を学ぶ。 ・言葉の構造やしくみを知る。 ・言葉による世界認識について知る ・言語や知識をを体系・システムとしてとらえる。 単元「非言語コミュニケーション」「語感トレーニング」	【知識及び技能】 言語知識・言語認識について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 言語知識・言語認識について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 言語知識・言語認識について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	18
	他者理解 【知識及び技能】□ 他者理解・自己理解について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】□ 他者理解・自己理解について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】□ 他者理解・自己理解について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・他者理解と自分の認識の枠組みについて学ぶ。 ・抽象的な論を読解する。 ・難解な語彙を理解する。 単元「目指す世界の地図を作る」	【知識及び技能】 他者理解・自己理解について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 他者理解・自己理解について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 他者理解・自己理解について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	13
	現代文明の課題 【知識及び技能】□ 現代文明の課題について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】□ 現代文明の課題について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】□ 現代文明の課題について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・身近な昔話に対する一般的な理解と対比させて、経済学の考え方を理解する。現代社会の根源的な課題を知る。 ・現代社会について自分の考えを持ち、それを表現する。 単元「『わらしへ長者』の経済学」「『差』という情報」	【知識及び技能】 現代文明の課題について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 現代文明の課題について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 現代文明の課題について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	13
	定期考查			○	○		2

